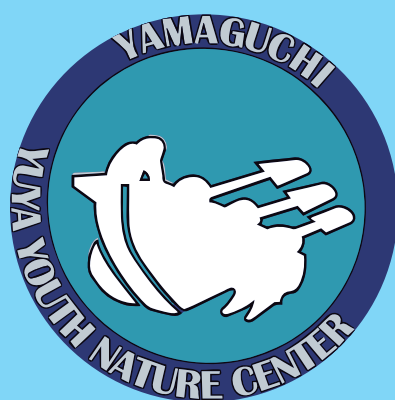


山口県油谷青少年自然の家



ご利用ガイド

も く じ

1	山口県油谷青少年自然の家について	P 2
2	施設の利用について	P 5
3	申込み方法	P 6
4	入所から退所までの流れ	P 7
5	標準生活時間	P 8
6	利用日までの留意事項	P 9
7	利用に必要な費用	P 10
8	利用当日の留意事項	P 13
9	生活の仕方	P 15
10	活動プログラム	P 17

1 山口県油谷青少年自然の家について

(1) 「山口県油谷青少年自然の家」とは

山口県油谷青少年自然の家は、油谷湾の豊かで美しい自然環境のもと、様々な教育活動を通し、体力の向上や豊かな感性、社会性ととも生きがいを育み、青少年やリーダーの育成、家族や仲間との絆を深めることを目的とした教育施設です。

(2) 目標

－ 自ら考え行動する －

「明朗」「努力」「躍進」

当施設の指導は、子どもたちの主体性を育むことを目的としています。

(3) 施設概要

住所	〒759-4505 山口県長門市伊上 1068 番地
お問い合わせ先	TEL：0837-32-1000 FAX：0837-32-0979 MAIL：yuyashizen@feelkankyo.com
受付時間	午前 9 時 ～午後 5 時 00 分まで（休館日を除く）
休館日	12月28日から翌年の1月4日まで 各月の第1・第3月曜日・第5月曜日 (利用状況により変更多々ありますのでHPカレンダーでご確認ください)



(5) 施設写真

< 2 階 >

宿泊室①～③



大広間



講師室



< 1 階 >

研修棟



研修室①②



講堂



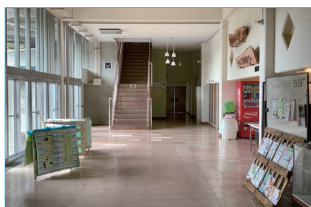
交歓室



食堂



ロビー



談話コーナー



体育館



< 野外 >

野外炊事場



野外炊事場



海岸



海岸



駐車場



集いの広場



カッター乗り場



2 施設の利用について

(1) 利用できる団体

- ① 成人又は青年（高校生以下は不可）の引率責任者が定められていること。
- ② 具体的な計画を持っていること。
- ③ おおむね5名以上であること。
- ④ 山口県油谷青少年自然の家の利用規則を守れること。
- ⑤ その他所長が認めた者。（例：家族、高齢者、婦人団体等）

<団体の例>

- 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修大学、各種学校
- 学校の部活動やサークル活動、子ども会、ボーイスカウト・ガールスカウト等の青少年団体スポーツ少年団やチーム等
- 研修や交流を目的とした企業や官公庁等、成人のグループ、サークル・スポーツ団体等
- 子どもを含む家族

(2) 利用可能人数

- 1団体における最小利用人数 原則5名以上
- 宿泊定員 100名

(3) 利用できない団体

次の活動を目的とした利用はできません。

- ① 公益を害するおそれがあると認められる利用
- ② 青少年自然の家の管理運営上支障があると認められる利用

(4) 利用の条件

次のことをご理解の上、お申込みください。

- ① 山口県油谷青少年自然の家の設置趣旨を理解するとともに、ルール遵守をお願いします。
- ② 政治的活動及び、宗教的活動、営利を目的とした活動は禁止しております。
- ③ 活動計画を定め、使用許可申請書をご提出ください。
- ④ 活動場所は予約制をとっておりません。使用許可申請書をご提出いただいた後、山口県油谷青少年自然の家で団体間の調整を行って決定します。

3 申込み方法

(1) 利用申込から当日までの流れ（概要）

ご利用予約は、原則ご利用日の半年前～1週間前からとなります。

ご利用者様

step 1



お問い合わせ

利用日・人数・活動内容を決めて、
電話、FAX、又はE-mailなどでお問い合わせください。

TEL:0837-32-1000 FAX:0837-32-0979
E-Mail:yuyashizen@feelkankyo.com

ご利用者様

step 2



申込書類提出

必要書類をダウンロードの上、
FAX、E-mailまたは郵送等でお送りください。

<提出書類>

【必須】・使用許可申請書・研修計画書・利用者名簿
(予約してから1週間以内)

【食堂利用者】・食事申込書
(予約してから1週間以内)

【体験利用者】・カッター乗船名簿・カヤック乗船名簿
(利用日の半年前～2週間前までに提出)

油谷青少年自然の家

step 3



審査

研修内容、他団体の利用状況等を確認し、
審査完了後に「使用許可書」を発行します。

ご利用者様
油谷青少年自然の家

step 4



事前打合せ
※必要なご利用者様のみ

提出いただいた書類に基づき、
ご利用者様と当所職員で事前に打合せを行います。

※他団体と重複する場合などに、本所の職員から
電話でご相談させていただくこともございます。

※人数、日数、食数等に変更が生じた場合は、
速やかにご連絡ください。

ご利用者様

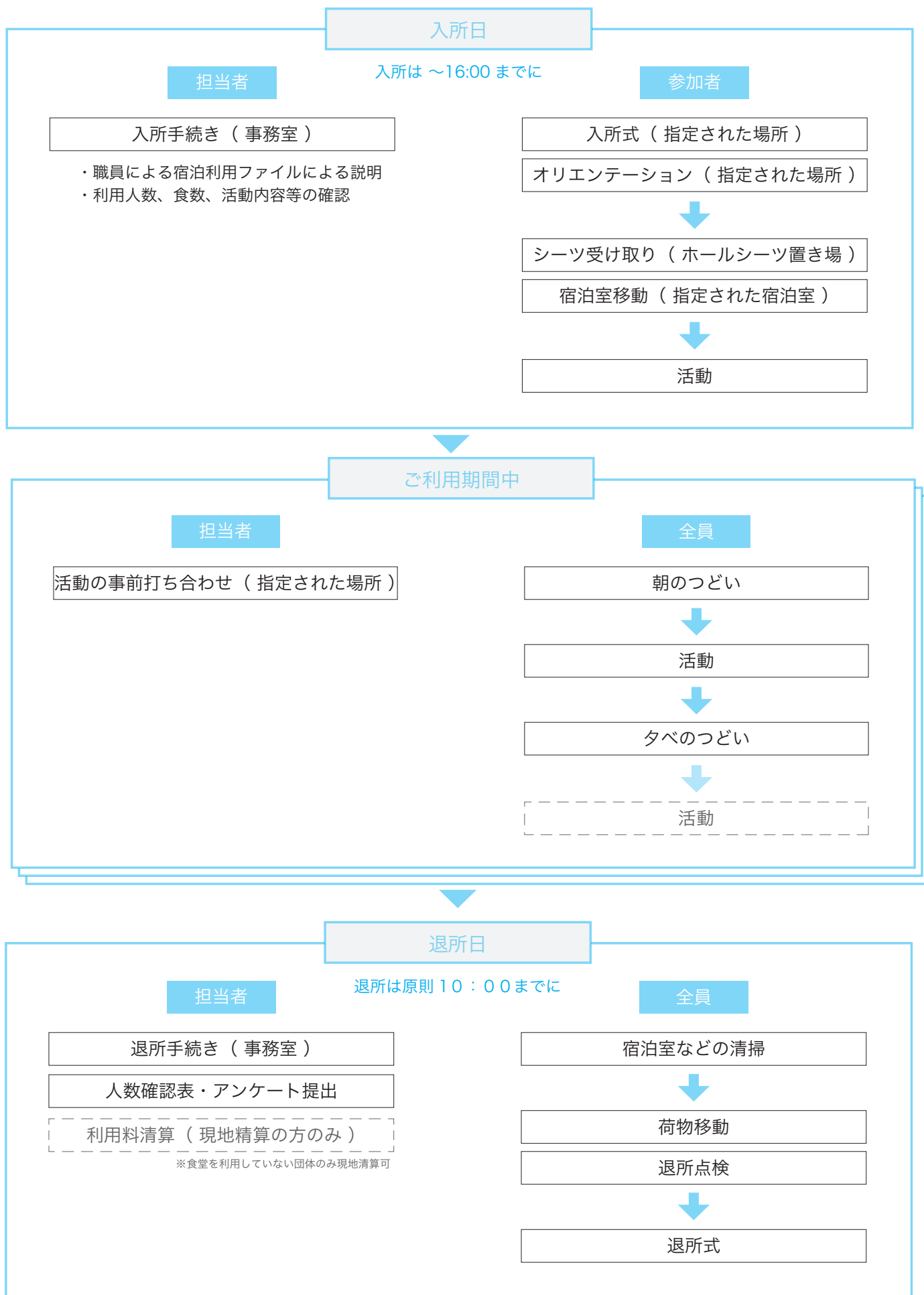
step 5



利用当日

研修計画に基づき、当施設をご利用ください。

4 入所から退所までの流れ



5 標準生活時間

(1) 標準生活時間

山口県油谷青少年自然の家では、次表のとおり「標準生活時間」を定めています。これは、利用する団体がお互いに気持ちよく生活や活動ができるようにするためです。この時刻に沿って研修・活動計画を立てるようにお願いします。なお、この時間に沿えない場合は、予めご相談ください。

※朝の集い、夕べの集いの実施については、各団体の研修計画に基づき計画して下さい。

時刻	内容	説明
6:30	起床時刻	○この時刻までは眠ることが優先される時刻です。 ○この時刻よりも前に起きたり、活動したりする場合は、他の利用者に迷惑をかけないようにお願いします。
7:00 - 7:15	朝の集い	○国旗、県旗、団体旗の掲揚やラジオ体操を行います。 ※司会、旗係、体操係は団体の皆様をお願いします。
7:15 - 7:40	清掃	○宿泊室内及び宿泊室の周辺、トイレ及び洗面所の清掃をお願いします。 ○清掃の時間は、団体の皆様が設定してください。
7:40 - 8:15	朝食	○朝食の開始時刻と終了時刻を遵守をお願いします。 ○配膳と片付けにご協力をお願いします。 ○食堂の利用可能人数は84名です。 ○定員数を超えた場合は、時間を分けてのご利用となります。 (前半7時15分～7時45分 / 後半7時50分～8時20分)
8:30 - 9:00	退所点検	○この日に退所される団体については、職員が団体の皆様の立会いの下、利用された施設の点検を行います。
9:00 - 12:00	午前の活動	○活動場所や研修場所は、割振られた団体が利用します。
12:00 - 12:40	昼食	○食堂及び野外でのお弁当をお召し上がりください。
13:00 - 16:30	午後の活動	○活動場所や研修場所は、割振られた団体が利用します。
17:00 - 17:15	夕べの集い	○朝の集いと同様です。
17:20 - 18:00	夕食	○朝食と同様です。
17:20 - 20:00 22:30	入浴	○定められた時間までに入浴を終え、浴室を出るようにお願いします。 ○団体が多い場合は、入浴時間を割振ることがあります。
18:00 - 21:00	夜の活動	○活動場所や研修場所は、割振られた団体が利用します。
22:30	消灯	○この時刻以降は眠ることが優先される時間です。 ○22時30分よりも前に、団体の皆様が就寝時刻を設定することは差し支えありません。 ○職員が巡回し、廊下等の電灯を消灯します。

6 利用日までの留意事項

(1) 事前準備

- ・ご利用ガイドやホームページをご覧ください、利用者全員に施設の使い方や決まりなどについて周知してください。
- ・事前の下見や打ち合わせも受け付けています。

(2) 活動計画

- ・利用する団体がお互いに気持ちよく生活や活動ができるように標準活動時間を定めています。
- ・退所時刻は、清掃・点検・精算（現地決済のみ）を含む全ての活動時間を踏まえた計画をしてください。

<宿泊利用者>

【入所】 9時 ～ 16時 ※入所時刻が遅れる場合は、必ずご連絡ください。

【退所】 ～ 10時 ※退所時刻の10時を超過した利用は、日帰り料金が発生します。

<日帰り利用者>

【入所】 9時 ～

【退所】 ～ 17時 ※夜間利用希望の場合は、事前にお問合せください。

(3) 持ち物

- ・生活、活動に必要な服装、洗面用具、タオル、雨具、ゴミ袋、その他必要なものをご持参ください。
- ・電池、マジック、新聞紙、割り箸、スプーン、ライター、などの消耗品および救急薬品等は各団体でご用意ください。
- ・浴場には、リンスインシャンプー、ボディーソープを用意しています。

(4) 食堂・食物アレルギー等

- ・アレルギー対応ができない場合があります。事前にご相談ください。
場合によっては、入所団体の方で除去食、代用食などの対応をお願いすることがあります。
- ・おにぎりやドリンクなど追加注文も可能です。必要数とお時間をお伝えください。

(5) 変更が生じた場合

- ・活動内容や利用人数に変更が生じた場合は、活動計画表や利用者名簿に変更箇所がわかるよう訂正の上、再度ご提出ください。
(他団体の宿泊室や活動場所に影響が出る場合、ご希望にそえないことがあります。)
- ・食事人数、宿泊日数に変更が生じた場合は、食事申込表を訂正の上、再度ご提出ください。
**変更受付: 申込の全キャンセルは1週間前まで / 人数変更のキャンセルは3日前まで
以後はキャンセル料(規定料金の1/2)が発生します。**

(6) キャンセル

- ・やむを得ず利用を取り消す場合は、当所まで電話にてご連絡ください。
(施設使用料のキャンセル料はかかりません)
- ・直前の場合、食事関係の代金はお支払いいただきます。

(7) その他

- ・野外炊事場を利用しての、持ち込みの調理は可能です。必要な機材や食材をご持参ください。

7 利用に必要な費用

○ 施設利用料

種別 \ 年齢	18 歳以下	19 歳以上 25 歳以下	26 歳以上
一泊	無料	160 円	450 円
日中利用料		50 円	160 円

+ シーツ利用料 1 回（宿泊の場合）1 人あたり（2 枚 1 組）—— 250 円

- ・青少年自然の家設立条例により、小・中・高等学校などの団体施設利用は研修生・引率者とも無料です。
- ・19 歳未満の団体の指導者、引率者も使用料が免除になります。
- ・県や市町村が主催・後援の場合は、使用料が半額免除になります。
- ・基本の退所時間 10 時以降の滞在の場合は、日帰り料金がかかります。

○ 食事料金

朝食	昼食（弁当）	夕食
490 円	570 円	840 円

- ・野外炊事（カレー）

カレー	—————	600 円
カレー（サラダ付き）	—————	840 円

※その他注文

- ・ご飯増食 ————— 90 円
- ・おむすび ————— 90 円
- ・ペットボトルお茶 500ml ————— 160 円
- ・ペットボトルスポーツドリンク 500ml ————— 160 円
- ・お茶ポット 9.5ℓ ————— 550 円
- ・白飯のみ ————— 130 円

○ 研修実費

- ・ 野外炊事
薪 ————— 1束 400円 × 班の数分
廃油石鹸 ——— 1個 80円

- (雨天時 (屋内調理)
カセットコンロ — 1台 200円 × 班の数分
ガスボンベ ——— 1本 200円 × 班の数分)

- ・ キャンドルのつどい
大キャンドル — 1本 1,000円 × 大燭台使用分
小キャンドル — 1本 10円 × 人数分

- ・ かがり火ファイヤー 薪 ————— 1束 400円 × 必要数

※薪・カセットコンロ・キャンドル等の持ち込み可能です。

座禅 謝礼 10,000円 + 交通費 3,000円
終了後 住職に直接お支払いください。領収書が頂けます。

○ クラフト実費

- ・ ジェルキャンドル ————— 1つ 300円
- ・ パラコード ————— 1つ 300円

○ その他

- ・ さびき釣りセット ————— 1セット 1000円
(竿2本、エサ1本、仕掛け2つ、バケツ1つ、トング1つ、ハサミ1つ、ライフジャケット)
追加：竿1本300円、仕掛け1つ100円、エサ1本500円
- ・ 追加ゴミ袋 ————— 1枚 100円
- ・ 洗濯洗剤 ————— 1袋 100円

○ お支払い方法

基本的に、後日、振込でのお支払いをお願いします。なお振込料はご負担をお願いします。
(現地払いや、先生と生徒との会計が別の場合などは、事前にご相談ください。)

施設に付帯する設備・用具は全て無料でお使いいただけます

青少年自然の家の条例により、研修生・引率者の利用料金が、以下の通り定められています。

18歳以下は施設利用料無料 (宿泊の場合 シーツ利用料は発生します)

施設利用料無料の団体

- 保育所・幼稚園
- 小・中・高等学校
- 小・中・高等学校のスポーツ・文化クラブ
- 下記の少年団体及び下部組織
 - ・(社)山口県子ども会連合会
 - ・日本ボーイスカウト連盟
 - ・(社)ガールスカウト連盟
 - ・日本海洋少年団
 - ・山口県スポーツ少年団
 - ・小・中・高等学校体育連盟
 - ・小・中・高等学校文化連盟
- その他
 - ・学童保育所
 - ・登録された社会教育活動少年団体
 - ・自閉症児親の会、肢体不自由児父母の会
手話の会等の社会教育活動団体

施設利用料が発生する団体

- 高等専門学校
- 大学、短期大学
- 企業
- 青年、婦人団体
- 個人グループ
- 家族
- カルチャースクール

以下 公益上特に必要と認められた団体は施設利用料等が半額になる場合があります。

- ・県市町村が主催・共催・後援する催物に関わる団体
- ・施設の利用促進を目的として行う催物に関わる団体
- ・障害者手帳所持者が過半数の団体
- ・生活保護法による保護を受けている団体 など

詳しくはお問い合わせ下さい。

8 利用当日の留意事項

(1) ゴミ処理

- ・持参したもものから出た、ビン、空き缶、ペットボトルはお持ち帰りください。
- ・燃えるゴミが出た場合は、1団体につき、1枚ゴミ袋（長門市指定燃えるゴミ）をお渡ししますのでゴミ袋に入れて、指定のゴミ置場に廃棄してください。（追加のゴミ袋料金1枚100円）

(2) 貴重品

- ・貴重品は、各自で保管してください。
- ・事務室前に貴重品保管庫がありますので、ご利用ください。

(3) 喫煙・飲酒

【喫煙】 所定の場所（体育館裏）以外での喫煙は禁止しています。

【飲食】 宿泊室内は、原則厳禁です。指定の場所（食堂・研修室）をご利用ください。

【飲酒】 「飲酒許可申請書および誓約書」を署名提出後、指定の場所（研修室）で飲酒ください。

(4) 洗濯物

- ・洗濯機及び乾燥機の利用は無料です。（洗濯用洗剤は購入して下さい。1袋100円）
- ・乾燥は、宿泊室内または野外の物干し竿をご利用ください。

(5) 携帯電話・インターネット接続

- ・電波が繋がりにくい場所ございますが、ご利用は可能です。
- ・所内のLAN回線、wifiは利用できません。各自でデータ通信端末機をご準備ください。

(6) 海辺の注意事項

- ・昼間の活動時は、各自安全に配慮しながらご利用ください。
- ・夜間（日没以降）の利用は、原則禁止しています。
- ・夜間時に、研修で海辺を利用したい場合は、事前にご相談ください。

(7) 忘れ物・落し物

- ・拾得後1週間、事務室で保管します。
- ・1週間経過後は、場合によっては破棄をさせていただく場合がございます。

9 生活の仕方

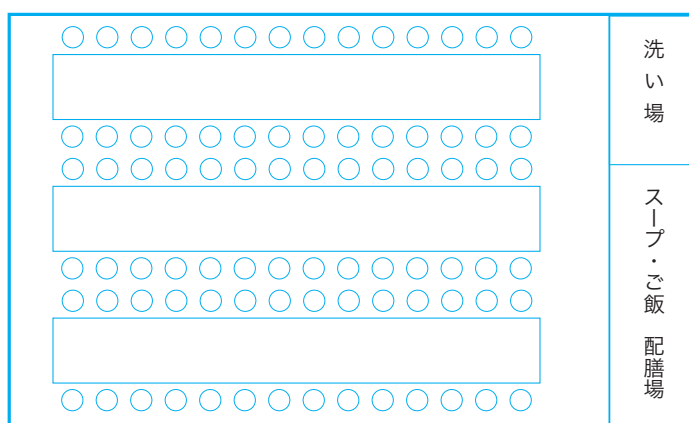
(1) 食堂での食事

- ・団体ごとに指定された時間に食事をとってください。
- ・食事時間の10分前に、団体分の配膳をお願いします。(団体から数名程度)
- ・食事後は、専用のふきんでテーブルをふいて、食器を洗い場に運んでください。
また、利用した席をテーブルの下に戻し、床に落ちたゴミ等を掃除ください。
- ・定員数を超えた場合は、時間を分けてのご利用となります
- ・嘔吐物は、保健所からの指導により食堂職員による処理を行うことができません。
清掃用具を貸出ししますので、お声がけください。

<食堂利用時間>

朝食	7時40分 ~ 8時20分
	定員数を 超える場合 <前半>7時15分 <後半>7時50分
昼食	12時 ~ 12時40分
夕食	17時20分 ~ 18時00分 又は
	17時50分 ~ 18時30分
	定員数を 超える場合 <前半>17時20分 <後半>18時00分

食堂平面図 (計84席)



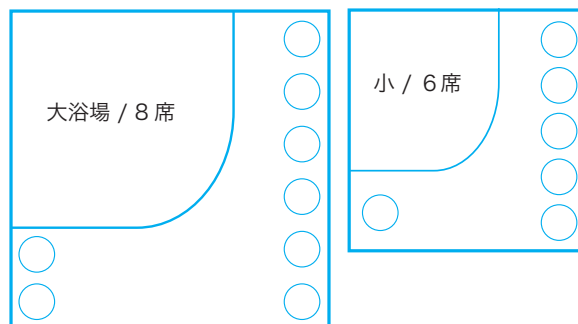
(2) 入浴

- ・指定された時間までに入浴してください。
- ・札の男女の表示を確認してください。
- ・利用者が少ない日は、1つの浴場を男女交代で入浴していただく場合があります。
- ・入浴前に足拭きマットを敷いてご利用ください。
- ・ボディソープ、リンスインシャンプーを設置しています。
- ・ドライヤーは、一度に2台のみ利用可能です。(2台以上使用した場合はブレーカーが落ちるため)
- ・浴槽等の清掃は、21時までか、翌日の退出時間までをお願いします。

<入浴時間>

一般団体	18時 ~ 20時 ※施設21時
学校等	18時 ~ 22時30分
海の活動時	活動に応じて時間を変更します

浴場平面図



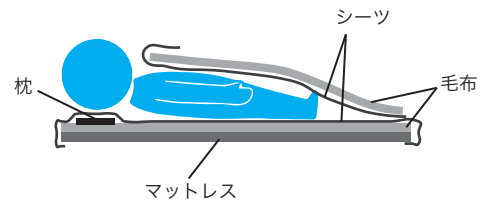
(3) 宿泊

<シーツについて>

- ・ロビーにあるシーツ置き場から、シーツをお取りください。(1人2組)
- ・シーツの使用後は、たたまずにロビーにある返納箱へ返却ください。
- ・連泊する場合、シーツは毎日返却せずに退所日までにご使用ください。
- ・シーツの汚れ及び3泊以上宿泊する場合は交換が必要となります。
- ・返却された場合は追加料金が加算されます。

<ベッドの作り方>

- ①マットレスの上に毛布を敷く。
- ②①の上に枕を置き、シーツを2枚重ねて敷く。
- ③毛布をかける。
- ④2枚敷いたシーツの上の1枚は、頭の部分を折り返す。
- ⑤シーツとシーツの間に入って寝る。

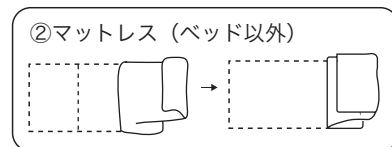
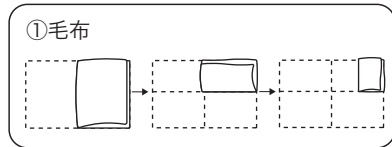


<ベッドの片付け方>

- ①毛布をたたむ。(3回折る)
- ②マットレスをたたむ(3つ折り)
- ③下から、マットレス、毛布、枕の順に置く。
- ④折り目をそろえて、折り目を少ない面を通路に向けて置く。



<毛布・マットレスのたたみ方>



(4) テント泊

- ・海辺の野外炊事場、駐車場等の空いた場所でテントでの宿泊が可能です。
- ・貸出テントはありませんので、テントをご持参ください。

(5) 健康・安全

①事前準備

- ・救急薬品等は、原則各団体でご持参ください。

②滞在期間中の健康管理

- ・健康状態に異常が生じた場合は、速やかに事務室に連絡ください。
- ・夜間の緊急連絡は、事務室まで直接お越しください。

③医療機関での受診

- ・医療機関への連絡・搬送は各団体にて行っていただくようお願いします。
(誤った情報を医療機関へ伝えることを防ぐため等)

④災害発生時の対応

- ・災害が発生した場合は、当所職員の指示に従い速やかに行動してください。

(5) 清掃と退所

- ・退所時に、人数確認表とアンケートをご提出ください。
- ・退所日に、職員による点検を行います。
- ・点検時間 【宿泊利用】 8時30分～9時 【日帰り利用】 活動終了後
※早朝に退所される団体は、事前にご相談ください。
- ・「点検チェック表」に従い、使用した施設を清掃してください。
- ・燃えるゴミは、野外トイレ横のゴミ置き場に捨ててください。(長門市指定ゴミ袋以外は不可)
- ・清掃道具は、各場所に設置しております。
- ・点検箇所は次のとおりです。必ず1名以上残り、点検にお立ち会いください。やり直しをお願いする場合があります。

全箇所共通	<input type="checkbox"/> 床にゴミやほこりがない。 <input type="checkbox"/> 窓の冊子やロッカー等がきれいに拭いてある。 <input type="checkbox"/> 清掃用具がきちんと片付けてある。
宿泊室	<input type="checkbox"/> マットレスや毛布がきれいにたたんである。 <input type="checkbox"/> シーツが返却してある。
トイレ	<input type="checkbox"/> トイレの床や便器がきれいに掃除してある。 <input type="checkbox"/> トイレトペーパーの補充をしてある。 <input type="checkbox"/> 汚物入れのゴミを捨て、新しい袋に変えてある。 (新しい袋は事務室前の階段横に設置)
お風呂	<input type="checkbox"/> お湯を抜いて、浴槽・洗い場の清掃をしてある。 <input type="checkbox"/> シャンプー、ボディソープの補充をしてある。 <input type="checkbox"/> 椅子、桶の整理整頓をしてある。 <input type="checkbox"/> 足拭きマットを洗濯後、干してある。
野外炊事場	<input type="checkbox"/> 灰の始末をしてある。 <input type="checkbox"/> 使用した道具を所定の位置に片付けている。

10 活動プログラム

野外炊事



- ・共同生活における役割分担と協力の大切さを体験させ、人や物に対する感謝の心を育成する。

- 【所要時間】 5 時間程度
- 【対象】 小学生以上
- 【定員】 15 セット (約 150 人分)
- 【雨天時】 実施可 ※雨の場合は室内で実施
- 【持ち物】 軍手
- 【内容】 カレーライス 又はカレーライス+野菜サラダ
- 【利用料金】 1 人前 600 円 (サラダ付き 840 円)
- 【留意事項】
 - ・班編成は、1 班 7 人～10 人程度。
 - ・野外炊事のオリエンテーション、最終点検は所職員が行う。
 - ・材料は原則として所が用意。アレルギー対策の材料は各団体が用意する。
 - ・お茶が必要な場合は、団体で持参するか、注文する。

ドミノ倒し



- ・ドミノ倒しを通じて、創造力、集中力、協調性を養う。
- ・並べ終えた達成感、連続的に倒れるかどうかの緊張感によりチームワークが深まる。

- 【所要時間】 1 時間半 ～
- 【対象】 4 才以上
- 【定員】 最大 200 人程度
- 【雨天時】 実施可
- 【持ち物】 特になし
- 【個数】 ドミノ 1 万個 (7 色) / ストッパー 50 個
- 【利用料金】 無料
- 【留意事項】
 - ・研修団体で計画・運営・実施する。
 - ・準備・後片付けを自主的に行い、道具を丁寧に扱う。
 - ・使用後は、ドミノを色別にカゴへ収納する。

座禅



- ・精神を集中することにより、自己を見つめ直し、明日の活力を養う。

- 【所要時間】 1 時間 ～ 1 時間半
- 【対象】 小学 1 年生以上
- 【定員】 最大 200 人程度
- 【雨天時】 実施可
- 【持ち物】 部屋の毛布 (座布団の代わりとして使用)
- 【利用料金】 講師料 10,000 円 + 交通費 3,000 円
- 【留意事項】
 - ・講師 (僧侶) が直接指導する。
 - ・講師料については、団体が直接講師に支払う。
 - ・利用する場合は 1 ヶ月前までに所職員に相談する。

カッター研修



- ・海の自然に親しむとともに自然の厳しさを体験。
- ・集団生活に不可欠な責任感、協力性、敏速確実な行動力などを養う。
- ・厳しさに耐える忍耐力、達成感を養う。

【所要時間】2時間半～6時間

【対象】小学4年生以上

【定員】1艇あたり最小12人 最大30人

【雨天時】小雨実施可 ※風速、海面状況により異なります。

【持ち物】帽子、脱げない靴、動きやすい服装、軍手、飲み物、カップ

【艇数】5艇 監視艇1艇

【大きさ】長さ9m / 幅2.4m / 重量1.5t (1艇)

【利用料金】無料

【留意事項】・ライフジャケットを着用。
・職員による指導。

シーカヤック



- ・海の自然に親しむとともに自然の厳しさを体験。
- ・シーカヤックの操縦の技術を体得する。

【所要時間】2時間半～6時間

【対象】小学3年生以上

※小学2年生未満は、保護者同伴であれば可

【雨天時】小雨実施可 ※風速、海面状況により異なります。

【持ち物】帽子、ウオーターシューズ、動きやすい服装、軍手、飲み物

【コース】湾内で練習後、岸沿いにツーリング

【利用料金】無料

【留意事項】・ライフジャケットを着用。
・着替えを用意し、浴室の脱衣場に置いておくこと。
・職員による指導。

手旗信号



- ・手旗信号五十音表を参考に練習し、グループごとに通信文を発表。
- ・手旗信号の知識や技術を習得するとともに、グループコミュニケーションを促す。

【所要時間】30分～2時間

【対象】小学3年生以上

【定員】1グループ15名程度

【雨天時】実施可

【持ち物】体育館シューズ、動きやすい服装

【利用料金】無料

【留意事項】・荒天の際の室内プログラムとして利用できる。

キャンドルサービス



- ・火や自然、人類祖先に対する感謝の心を育てるとともに、交歓の集い通じて、仲間とのふれあいを深め、協力性や創造性を深める。

- 【所要時間】 1時間～2時間程度
- 【対象】 4才以上
- 【定員】 最大150人以上
- 【雨天時】 実施可（体育館での実施）
- 【持ち物】 特になし
- 【貸出物】 火の神や女神の衣装
- 【利用料金】 大キャンドル1本1000円・小キャンドル1本10円
- 【留意事項】 ・研修団体で、計画・運営・実施する。
・楽器、放送用具、ラジカセ、テープが必要な場合は、研修団体が用意。

釣り体験



- ・魚と触れ合うことで、海に親しみ、釣りの技術を体得する。

- 【所要時間】 30分～2時間程度
- 【対象】 小学生以上
- 【定員】 10人
- 【雨天時】 実施可
- 【持ち物】 特になし（自身の釣竿を希望の場合は持参）
- 【貸出物】 バケツ
- 【利用料金】 1000円（追加：竿1本300円、仕掛け1つ100円、エサ1本500円）
（竿2本、エサ1本、仕掛け2つ、バケツ1つ、トング1つ、ハサミ1つ、ライフジャケット）
- 【留意事項】 ・ライフジャケット着用。

クラフト体験

ジェルキャンドル



- ・海岸の砂や貝殻などの自然物を用いてオリジナルのキャンドル作ることによって創造力や自然に対する観察力を養い、仲間と制作物を見せ合いながら思い出などを共有する。

- 【所要時間】 1時間以内（ジェルが固まるまで約2時間）
- 【対象】 4才以上
- 【定員】 30人
- 【利用料金】 600円（1個）

パラコード



- ・アウトドアで使用されるパラコードを用いて紐の編み方を知り、編むことの奥深さを体験する。

- 【所要時間】 40分～
- 【対象】 小学3年生～
- 【定員】 10～20人
- 【利用料金】 300円